

地域拠点としての学校の施設整備に係る意見交換資料

今会議では、平成 29 年度の岩倉市学校施設長寿命化計画の策定・公表に向けて、本編「第 5 章 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等」のうち「地域拠点としての施設整備（地域との連携の充実）」において、本市の現状や特色を踏まえた内容とすることを目的に意見交換を行う。

また、意見交換の題材とする学校は、今後他の学校での施設整備の検討に展開できるよう、立地条件や利用状況が異なる岩倉南小学校、岩倉東小学校および曾野小学校の 3 校とする。

なお、本意見交換の内容は、平成 30 年度の策定・公表を予定している岩倉市公共施設再配置計画において、「学校施設の再配置方針」を検討する上での基礎資料としても活用していく。

意見交換のテーマ

地域拠点としての施設整備（地域との連携の充実）

地域に開かれた学校

事例 1

社会情勢の変化に対応し、放課後も学校が児童生徒の居場所になる部屋を整備するとともに、PTA やボランティア団体への活動空間の提供、学校設備を地域の生涯学習の場として活用する等、学校が地域にとってより身近な存在になる。



会議室を地域に開放

神奈川県横須賀市立大塚台小学校



学校も地域も利用できる図書館

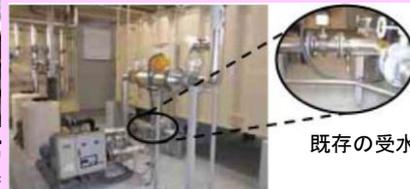
埼玉県志木市立志木小学校

地域の防災拠点の整備

事例 2

災害時には地域の避難所として利用されるため、備蓄倉庫や発電設備等の整備を行うことで地域に安心感を与えることができる。

プールの水を利用した緊急用給水装置
徳島県吉野川市



既存の受水槽に蛇口を設置
新潟県長岡市

※「H25.3 学校施設整備基本構想の在り方について」（学校施設の在り方に関する調査研究協力者会議）より

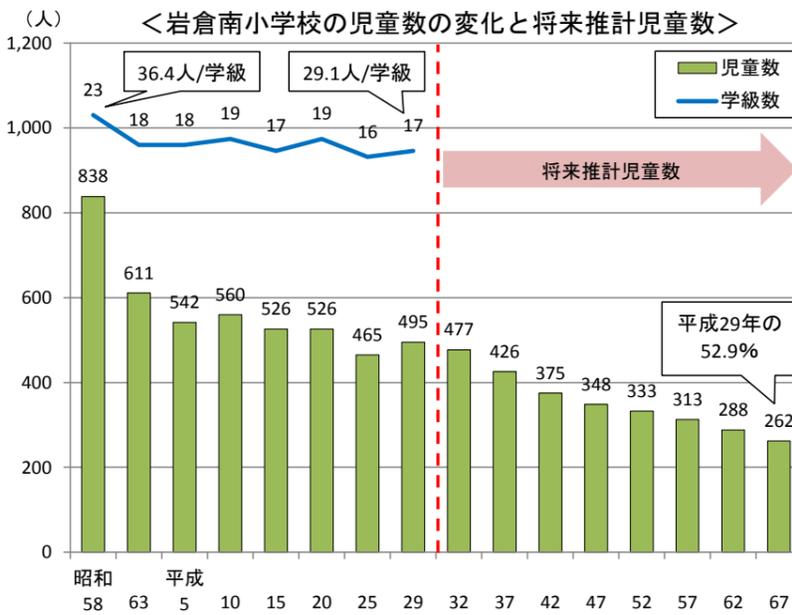
意見交換の題材とする学校

1. 岩倉南小学校：中心市街地に位置する学校
2. 岩倉東小学校：児童数の減少が顕著な学校
3. 曾野小学校：郊外に位置する学校

1. 中心市街地に位置する学校 岩倉南小学校

- 保有教室の活用の可能性について〔他施設と共有できるもの、地域の拠点としての整備できる内容〕
 - 近くに「南部老人憩の家」があります。南部老人憩の家は、市内に住む高齢者が、囲碁・将棋・カラオケ・手芸・健康体操等の趣味活動や、老人クラブの会議や入浴などに利用しています。
 - 「南部保育園」が隣接しています。
 - 「ほっとパトロール室」には、地域のボランティアが待機し、不審者の監視にあたり、来校者への対応や子ども達との交流に取り組んだりしています。
 - きらきら広場では、地域のサークルが合唱の練習場所として利用しています。
- その他
 - 放課後児童クラブが平成 28 年度に南館で開始しました。

施設名称	小学校区	施設面積	経過年数	周辺施設			
				施設名称	小学校区	施設面積	経過年数
岩倉南小学校	岩倉南	6,742	51	南部老人憩の家	岩倉南	389	40
				南部保育園	岩倉南	838	19



＜南部老人憩の家の利用状況＞

開館日数	利用者数		
	平成 25	平成 26	平成 27
294 日	24,608 人	23,673 人	23,152 人

＜南部保育園の利用状況＞

利用定員	園児		
	平成 25	平成 26	平成 27
112 人	94 人	80 人	75 人

＜キーワード＞

- ・児童数は減少していますが、教員数は増加しています。【少人数指導・特別支援員・相談員・カウンセラー等】
- ・特別な配慮が必要な児童生徒が増加しています。
- ・コミュニティスクールへの取組を進める必要があります。【地域連携の拠点として、活動場所の確保】

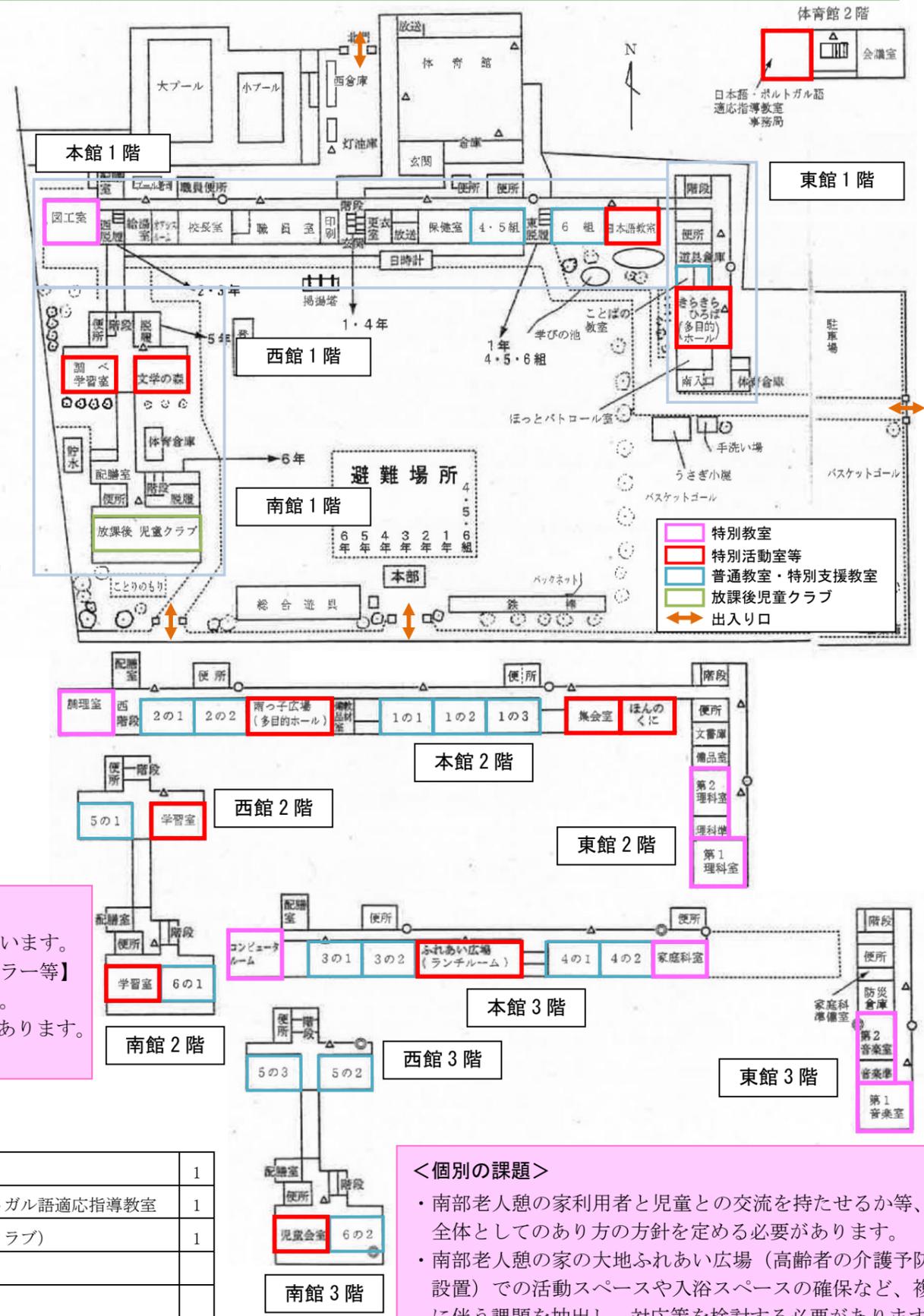
- ・平成 29 年度児童数 495 人、ピーク時 1,354 人（昭和 51 年度）の 37%
- ・今後児童数は、大きく増えないものと考えられる

＜岩倉南小学校の教室数＞

分類	教室数
普通教室	17
特別教室	8
特別活動室等	12
放課後児童クラブ	1

＜岩倉南小学校の特別教室・特別活動室の内訳＞

図工室	1	コンピュータ教室	1	多目的ホール	1	日本語教室	1
調理室	1	図書室	1	ランチルーム	1	日本語・ポルトガル語適応指導教室	1
理科室	2	文学の森	1	集会室	1	(放課後児童クラブ)	1
家庭科室	1	ほんのくに	1	児童会室	1		
音楽室	2	学習室	3				



＜個別の課題＞

- ・南部老人憩の家利用者と児童との交流を持たせるか等、施設全体としてのあり方の方針を定める必要があります。
- ・南部老人憩の家の大地ふれあい広場（高齢者の介護予防遊具設置）での活動スペースや入浴スペースの確保など、複合化に伴う課題を抽出し、対応策を検討する必要があります。

2. 児童数の減少が顕著な学校 岩倉東小学校

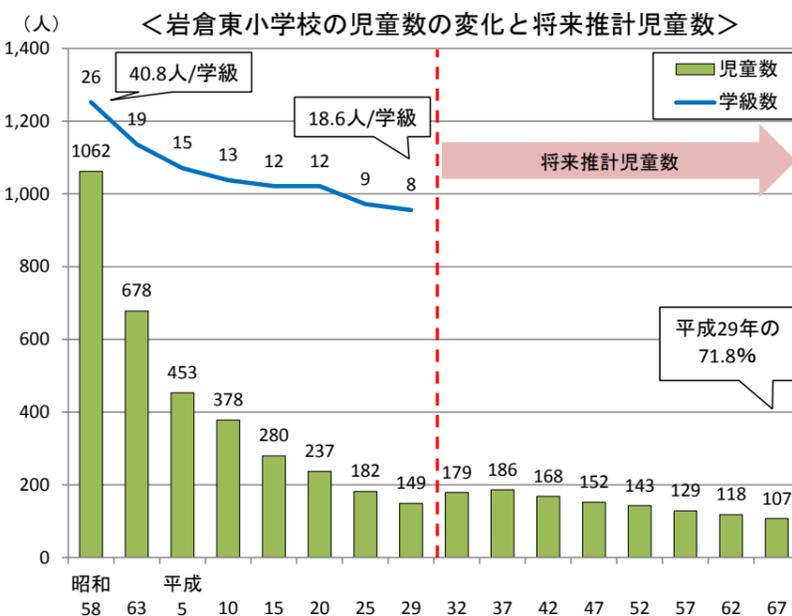
■保有教室の活用の可能性について〔他施設と共有できるもの、地域の拠点としての整備できる内容〕

- 近くに「仙奈保育園」、「あゆみの家」があります。あゆみの家は障害児等の早期療育を図ることを目的とした施設で、利用者は、岩倉東小学校の敷地を駐車場として共有しています。
- 現在の児童数は、約 150 人ですが、ピーク時には 1,200 人が使用していた校舎や敷地の広さがあります。
- 日本語・ポルトガル語適応指導教室には、日本各地からの視察を受け入れています。

■その他

- 放課後児童クラブが平成 28 年度に北館で開始しました。

施設名称	小学校区	施設面積	経過年数	周辺施設			
				施設名称	小学校区	施設面積	経過年数
岩倉東小学校	岩倉東	6,004	51	仙奈保育園	岩倉東	652	42
				あゆみの家	岩倉東	127	42



＜仙奈保育園の利用状況＞

利用定員	園児数		
	平成 25	平成 26	平成 27
101 人	82 人	81 人	71 人

＜あゆみの家の利用状況＞

定員	園児数		
	平成 25	平成 26	平成 27
20 人	20 人	20 人	18 人

＜駐車スペース＞

	現在の駐車台数	必要駐車台数
岩倉東小学校	不明	不明※2
仙奈保育園	0 台	10 台
あゆみの家	10 台※1	10 台

※1 岩倉東小学校の敷地内に整備
 ※2 今後の施設規模による

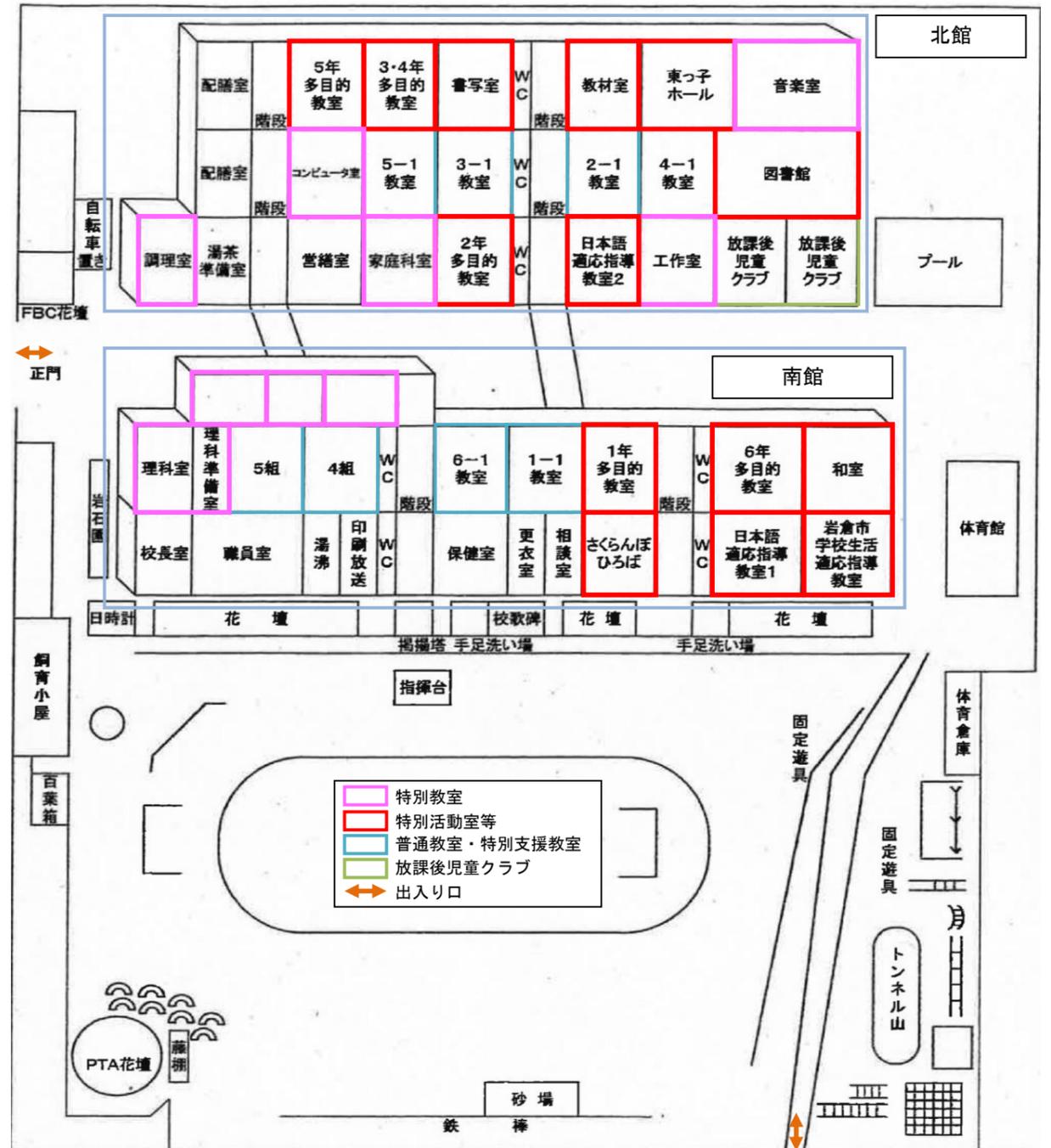
- ・平成 29 年度児童数 149 人、ピーク時 1,243 人（昭和 50 年度）の 12%
- ・今後児童数は、大きく増えないものと考えられる

＜岩倉東小学校の教室数＞

分類	教室数
普通教室	8
特別教室	6
特別活動室等	13
放課後児童クラブ	2

＜岩倉東小学校の特別教室・特別活動室の内訳＞

調理室	1	図書室	1	日本語適応指導教室	2
家庭科室	1	書写室	1	岩倉市学校生活適応指導教室	1
工作室	1	東っ子ホール	1	(放課後児童クラブ)	2
音楽室	1	さくらんぼひろば	1	空き教室	3
理科室	1	和室	1		
コンピュータ教室	1	多目的教室	5		



＜キーワード＞

- ・児童数は減少していますが、教員数は増加しています。【少人数指導・特別支援員・相談員・カウンセラー等】
- ・特別な配慮が必要な児童生徒が増加しています。
- ・コミュニティスクールへの取組を進める必要があります。【地域連携の拠点として、活動場所の確保】

＜個別の課題＞

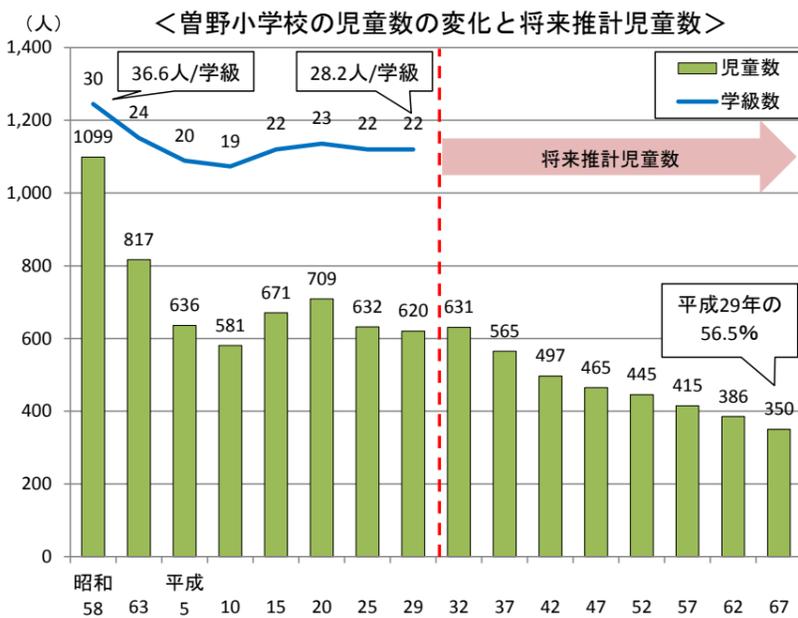
- ・保育園をはじめとした他施設と複合化する上でのメリット、留意点は何か
- ・専門的な技術を持つ民間への外部委託のあり方はどうあるべきか
- ・児童と園児の交流を持たせるか等、施設全体としてのありかたの方針を定める必要がある。特にグラウンドの利用、活動による騒音への対応に留意する必要がある。

3. 郊外に位置する学校 曾野小学校

■保有教室の活用の可能性について〔他施設と共有できるもの、地域の拠点としての整備できる内容〕

- 近くに「第七児童館」があります。
- 診療所や高齢者施設、幼稚園等が隣接しています。
- 校舎は1棟で、児童数は増減を繰り返しています。

施設名称	小学校区	施設面積	経過年数	周辺施設			
				施設名称	小学校区	施設面積	経過年数
曾野小学校	曾野	6,209	51	第七児童館	曾野	210	40



＜第七児童館の利用状況＞

開館日数	利用者数		
	平成25	平成26	平成27
359日	20,234人	20,251人	14,961人

＜キーワード＞

- ・児童数は減少していますが、教員数は増加しています。【少人数指導・特別支援員・相談員・カウンセラー等】
- ・特別な配慮が必要な児童生徒が増加しています。
- ・コミュニティスクールへの取組を進める必要があります。【地域連携の拠点として、活動場所の確保】

- ・平成29年度児童数 620人、ピーク時1,159人（昭和56年度）の53%
- ・今後児童数は、大きく増えないものと考えられる

＜岩倉東小学校の教室数＞

分類	教室数
普通教室	22
特別教室	5
特別活動室等	7
放課後児童クラブ	—

＜曾野小学校の特別教室・特別活動室の内訳＞

図工室	1	読書の森	1	児童会室	1
理科室	1	学びの森	1	日本語教室	1
家庭科室	1	おとぎの森	1		
音楽室	1	ふれあいルーム	1		
コンピュータ教室	1	そよかぜ	1		

＜個別の課題＞

- ・セキュリティや駐車場の確保など、学校に児童館機能を複合化する上での留意点は何か
- ・児童館機能との複合化により、地域間交流などの相乗効果が期待できる施設はあるか

